



南あわじ市長 守本 憲弘

旅の楽しみは「一期一会」

最近、淡路島は、外国人旅行者や首都圏など遠方の観 光客誘致にも力を入れています。実は、私自身は出不精で、 純粋に旅行を楽しむ機会は多くないのですが、まずは、自 分の記憶に残る旅を振り返ってみました。

始めに浮かんだのが、大学卒業前、当時流行っていた

バックパックしょっての海 外の旅。まだ社会主義 だった東欧の国でのワン シーン。首都の美術館で、 ある彫刻に感動し、思わ ず写真を撮りました。 ころが、そこは撮影禁止



1980年代のプラハ

だった様で、屈強な守衛に腕をつかまれ、事務所に連行さ れました。もしカメラを渡してフィルムを抜かれてしまうと、撮 りためた貴重な写真が全部消えてしまう。言葉が通じない 中、撮影禁止の表示が分かりづらかった(本当です)ことや、 これ以上撮るつもりはないことを身振り手振りで必死に表現 し、守衛に抵抗していました。すると、近くにいた事務員が 別室に入り上司と相談したらしく、ドアから出てきて、黙認す

るからカメラを仕舞って帰れと逃がしてくれました。怖い思い をしましたが、懐かしい想い出です。

最近では、前職の東北経済産業局長時代に行った青森 東岸の旅。不老不死温泉に入った後、鰺ヶ沢泊。津軽三味 線を聞きつつ夕食を楽しんだ次の日、ブサかわ犬「わさお」 君を見るために駅前の自転車レンタル店へ。女性の店員さ んは困り顔で「これから雨降りますよ」と忠告。私が諦めな いのを見て取ると、近くのお店に電話をかけ、雨合羽がない か聞いてくれました。結局ズボンはびしょ濡れになりましたが、 目的を果たした達成感が残りました。途中の深浦で立ち寄っ

た円覚寺では、住職さ んが、「高田屋嘉兵衛 がロシアに拿捕された 際に弟の金兵衛が円覚 寺に無事帰国の祈祷を 依頼した手紙」など嘉 兵衛ゆかりの品を見せ てくれました。



嘉兵衛ゆかりの円覚寺

あと忘れられないのが修学旅行と家族旅行。心に残る旅 には、旅先での人との関わりが強く影響しているように思い ます。目の覚めるような景色も、感動を分け合う人がいると 一層際立ちます。最近流行の体験ツアーも人とのふれあい が人気の秘密かなと思います。観光という言葉にある「光」 とは、名勝や美味しい料理を仲立ちにして、人の心と心が 弾け合って飛ぶ火花のようなものなのかも知れません。まさ に、その時その場所だけの、「一期一会」です。淡路島が、 様々な想いでこの地を訪れる人々の、たくさんの一期一会を 支える観光地になってくれればと思います。

南あわじ動画ライブラリー

広報情報課では南あわじ市PR用の動画を制作 し、フェイスブックやインスタグラムを通じて市内 外へ広く PR しています。

動画は、次の二次元コードから動画 (YouTube) をご覧くだ さい。

広田梅林ふれあい公園

広田梅林ふれあい公園は 例年、2月中旬から3月 中旬までが見頃で、南高、 **鶯宿など約 450 本の梅が咲** き誇り、春には50本 のソメイヨシノも咲き 誇ります。入園料は無 料ですので、ぜひお越



卒業論文発表会

2月8日(金)午後1時よ り卒業論文発表会をC棟大 講義室で開催しました。発表 会は、ポスターセッション形



式で行い、学生は4年間農学部で学んだ知識をもと に順番に研究成果を発表しました。正課外活動にお いても南あわじ市の地域の方々と多く触れ合う機会 を与えていただき、社会人として立派な人材へと成 長してくれました。今後、南あわじで学んだ4年間 を生かし、社会で活躍する人材となってくれることを 願っています。

| - 備国際大学からのお知らせ



事業の提案をする八木地区地域づくり協議会と平成病院のメンバーら

導を行うほか、 元気に生活できるよう事業 慣れた地域で少しでも長く 愛くらぶ 防等を学んで を目指して ル予防し 住民にフレイ 同病院が講義や実技指 を結成し、 受講生の ルの知識や b 環境づく 木ふれ らうた 住み

会の柏木茂和会長は八木地区地域づくり 広がれば」 区を元気にすること。 れます。 住民を対象に受講生を募集 事業でめざすことは 身に気づき この取り組みは八木地区 平成31年度から開始さ ため、 りを行ってい を実施 を与える 会長は きます。 を 住民・ フレイ この 木地 協議 か自ル

施し、住民にフ

が必要な状態に陥ると言わ フレイルの状態を経て介護

> ■福良地区「にんぎゃかな福良 下町商店街~商店街の集客に 核となる新規出店へ~」

■賀集地区「賀集お元気くらぶ」

事業」。

木地区地域づく

「地域づく

南あ

チャレンジが支援を行れ者に対し

が行われまり公民館でプ

域地

団域

団体や事業者級の課題に取

ŋ

組

八木地区

業者に

フレイル予防事業「八木ふれ

い愛くらぶ

プ地

レ域

ゼブ

チ

ヤ

ン

ョレ

を ジ 開 事

ン

テ ŋ

シ

路平成会平成病院から共同 り協議会と医療法人社団淡

た虚弱の状態を意味する「フ

多くの人が、

のつながりなど)

が低下

認知機能、

社会と

■阿万地区「避難マップ作り」 ■灘地区「灘地区アンテナショッ

プ昇り坂」 ※ 27 頁参照



賀集お元気くらぶ

第66回兵庫県広報コンクール

一枚写真の部で入賞

広報南あわじ 11 月号の稲刈り体験 を撮影した表紙写真が、「周囲の風景と 子どもの表情が楽しい」と評価され、 兵庫県広報コンクールで入賞。これか らも市民の皆さんに親しまれる広報紙 の作成に努めます。



地域づくりチャレンジ事業 (平成 29 年度~) チャレンジ店の出店者

チャレンジショップ(飲食 店) の出店者募集を開始 しました。

施設概要

- ・住所 南あわじ市福良乙
- •家賃 月額8万円(駐車場3台分込)
- •契約期間 3年契約
- ・特典 広告支援や設備支援 ※ 106.8 ㎡ (調理場 10 ㎡) ※電気・水道・ガス配管済、
- トイレ・キッチン設備設置済

応募期間

4月15日 (月) まで

※応募用紙等詳細は、市公式ホー

ムページをご覧ください 問合せ先

NPO法人淡路國プロジェクト

- 252 0333